

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 17 年 4 月 28 日 (2005.4.28)

【公表番号】特表 2004-507672(P2004-507672A)  
 【公表日】平成 16 年 3 月 11 日 (2004.3.11)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-010  
 【出願番号】特願 2001-584766(P2001-584766)  
 【国際特許分類第 7 版】

F 1 6 G 5/20  
 B 2 9 D 29/08  
 F 1 6 G 1/28  
 // B 2 9 K 21:00  
 B 2 9 K 105:06  
 B 2 9 K 105:08

【F I】

F 1 6 G	5/20	B
B 2 9 D	29/08	
F 1 6 G	1/28	B
F 1 6 G	1/28	D
B 2 9 K	21:00	
B 2 9 K	105:06	
B 2 9 K	105:08	

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 7 月 10 日 (2003.7.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

長軸と内側部とを有する本体と、  
 前記長軸と平行に前記本体内に延在する抗張力部材と、  
 前記内側部に沿って配列され、前記長軸を横断して配列される複数の歯と、  
 前記各歯を横切って延在する補強部材と、  
前記補強部材が前記各歯の中の所定位置に配置されるように前記補強部材の中心線から放射状に突出する少なくとも 2 以上の支持部と  
 を備えることを特徴とするベルト。

【請求項 2】

前記補強部材が非金属であることを特徴とする請求項 1 に記載のベルト。

【請求項 3】

前記各補強部材が更に、所定の角度を持つ反対側を向く傾斜面を有することを特徴とする請求項 2 に記載のベルト。

【請求項 4】

前記各補強部材が更に、台形の横断面形状を有することを特徴とする請求項 3 に記載のベルト。

【請求項 5】

前記抗張力部材が前記各補強部材の外側の表面を押圧することを特徴とする請求項 4 に

記載のベルト。

【請求項 6】

前記本体が更に、EPDM (エチレン・プロピレン・ジエン ゴム)、HNBR (水素化アクリロニトリル・ブタジエン ゴム)、PU (ポリウレタン)、ACSM (アルキル化クロロスルホン化ポリエチレン)、CR (クロロプレン ゴム)、SBR (スチレン・ブタジエン ゴム)、NBR (ニトリルゴム)、あるいはこれらの混合物の何れかを含むことを特徴とする請求項 5 に記載のベルト。

【請求項 7】

前記所定の角度が  $20^{\circ}$  から  $70^{\circ}$  の範囲であることを特徴とする請求項 6 に記載のベルト。

【請求項 8】

更に、前記内側部を被覆するジャケットを有することを特徴とする請求項 7 に記載のベルト。